

# 九月読みとりおけいこ③中学年

名前（ ）

今年の中秋の名月は十月一日です。いわゆる「お月見」ですね。中秋の名月はちょうど秋にとれるおいしいものの時期と重なるので、むかしからいもやまめなどの作物をおそなえしてお月様とのうぎょうのかみさまにいのりました。いのつた中みはたとえば、「大きな台風がきましたよに」「お米がたくさんとれますように」「秋まきの作物が大きくそだちますように」などです。

京都のお寺や神社ではこの日にお祭りをするところもけつこうあります。下鴨神社しもがもじんじゃや大覺寺だいかくじや神泉苑しんせんえんなどです。

大覺寺では平安時代のはじめに嵯峨天皇さがてんのうという人が大沢池に舟をうかべてお月見をしたということで、この日は舟も出ます。のるには千円いりますけどね。あとおまいりは五百円でおまつちやをのむにはまた千円いりますが。

月見だんごというのもお月見にはつきものですが、地方によつておだんごの形がちがいます。

京との月見だんごはえんすい形であんこのはらまきをしたものが多いのですが、関東のほうではまんまるのだんごであんこがついていないものがふつうです。

ところで「月々に月見る月は多けれど月見る月はこの月の月」といううたがあります。月は一年中見られるけれどとくべつ美しいのは今月の月だという意味です。

おでかけしなくても、晴れてさえいればどこでも月は見られます。あなたも家のベランダに月見だんごやススキをかざって俳句のひとつでもひねりだしてみてはいかがでしょう。自主学習のネタにいいかもしませんよ。コロナで行事が中止になることもあるのでたしかめてくださいね。音読サイン→

① 何の話ですか？

② お月見ではどんなことをいのつたのか三つかきましょう。

③ 月々に…の歌には「つき」がいくつ入つていますか？

④ 大覺寺で初めに舟あそびをしたのはだれですか？

⑤ 大覺寺でおまいりしてまつちやをのんで舟にのつたらいくらかかりますか？

⑥ あつている文に○をつけましょう。  
（ ）お月見にはだんごを食べるだけでなく豊作をいのるという意味もあつた。

（ ）月見だんごの形はいろいろだ。

（ ）お月様にはスズキをそなえる。  
（ ）お月見は京都でしかできない。

⑦ 上の文の感想を四行にまとめましょう。

できばえは？

